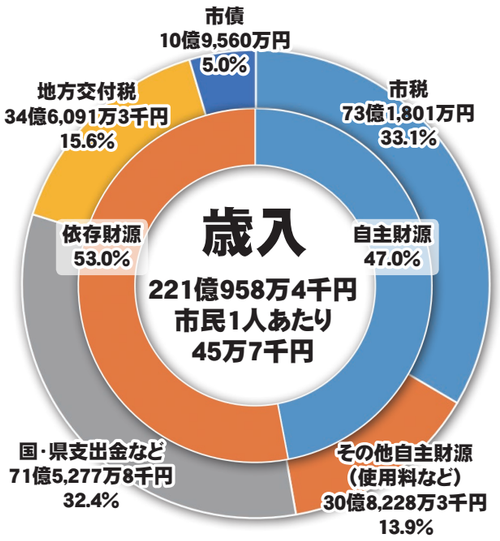
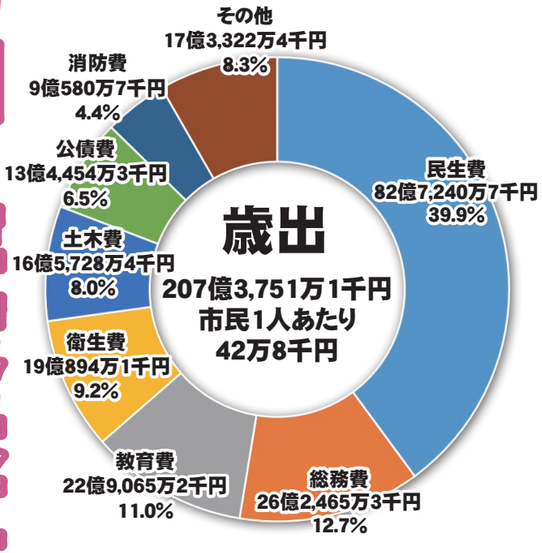
令和7年度決算





令和7年度一般会計決算が9月定例市議会で認定されました。ここでは、みなさんに納めていただいた市税や国、県からの支出金などの収入をどのように使ったのかをお知らせします。

令和7年度一般会計決算は、歳入が221億958万4千円、歳出が207億3,751万1千円で、単純な差引(形式収支)は13億7,207万3千円、令和8年度に行う事業に充てられる繰越金1億5,419万1千円を除いた決算剰余金(実質収支)は12億1,788万2千円となりました。

財政健全化判断比率

市の財政の健全度を表すもので、それぞれ判断基準である早期健全化基準(〔 〕で表示しています)などが設けられています。早期健全化基準を上回ると早期健全化団体と位置づけられます。市は全会計とも赤字決算ではないため、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は算定されません。

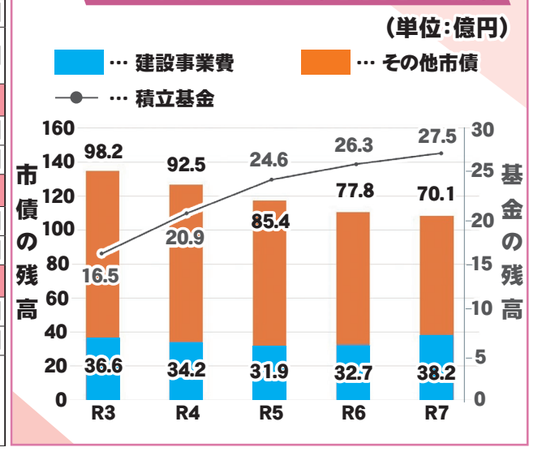
実質公債費比率	市債の返済額などの程度を表します。	4.7% 〔25.00%〕
将来負担比率	今後、返済する市債の残高など、将来支払う負債の程度を表します。	7.3% 〔350.00%〕

特別会計決算

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	52億1,476万5千円	51億7,606万9千円
後期高齢者医療	10億 466万5千円	9億9,284万9千円
介護保険	47億 936万6千円	43億7,394万2千円
幸手駅西口土地区画整理事業	4億1,091万5千円	3億9,057万5千円
水道事業	**収入**	**支出**
収益的収支	10億7,496万4千円	10億9,188万1千円
資本的収支	3,118万7千円	2億3,610万4千円
公共下水道事業	**収入**	**支出**
収益的収支	7億4,493万5千円	7億248万3千円
資本的収支	5億3,009万円	6億738万1千円
農業集落排水事業	**収入**	**支出**
収益的収支	3,786万1千円	3,649万7千円
資本的収支	1,551万9千円	1,712万7千円

※水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業の資本的収入と資本的支出の差額については、企業内部に留保された資金(内部留保資金)により補てんしました。

一般会計の市債と基金残高の推移(年度末時点)





令和7年度に実施した事業

幸手市総合振興計画の7つの大綱および物価高騰対策に係る事業を紹介します。

第6次幸手市総合振興計画

●子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち

	学校再編に向けた施設の改修準備	5億1,835万円
	ハッピー・スマイ(米)ル推進事業	4,789万円
	出産・子育て応援金の支給	2,193万円
	多子世帯の学校給食費の補助	1,816万円


東中学校の体育館

●市民が学び、市民が活躍できるまち

	市民文化体育館の設備改修	1,613万円
	さくらマラソン大会の運営補助	460万円


九都県市合同防災訓練

●いつまでも健康で安心して暮らせるまち

	子どもや高齢者への予防接種	1億1,802万円
新規	80歳の口腔実態調査	51万円

●安全・安心で環境にやさしいまち

新規	九都県市合同防災訓練	1,811万円
新規	第2次環境基本計画策定	631万円


安全な市道

●にぎわいと活力あふれるまち

	市民まつりの運営、観光協会への補助	1,800万円

●だれもが快適に暮らせるまち

	安全な市道の維持管理	2億8,843万円
	水害防止のための排水対策	1億 989万円


映画製作

●市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち

新規	映画製作によるシティプロモーションの推進	3,000万円
	若者夫婦世帯の移住定住促進	300万円
新規	行政キオスク端末の設置	243万円

物価高騰対策事業

ハッピーエール券の発行	8,129万円
物価高騰に伴う学校給食費の一部補助	1,599万円
低所得世帯への臨時特別給付金の支給	1,227万円
住宅リフォーム資金の補助	622万円



ハッピーエール券

詳細については、「決算書」、「主要施策成果表」をご覧ください。

市ホームページのほか、市役所情報公開コーナー、各公民館、図書館(本館および香日向分館)で公開しています。

問合せ
一般会計・特別会計について
財政課☎(43)1111 内線252
水道事業会計について 水道管理課☎(48)0050
公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計について
下水道課☎(47)3340